

タイムライン検討会概要と 標茶町タイムラインへの期待

標茶町水害タイムライン検討会座長
北見工業大学教授 高橋 清

検討会の経過

平成29年11月 水害タイムライン検討会 設置

・タイムラインを学ぶ、タイムラインに対する期待、今後の進め方



平成30年2月 第2回検討会

- ・ H28年8月大雨の振り返り、課題等の抽出
- ・ 想定シナリオ・リスクの理解、共有

3月8日～9日 大雨

平成30年3月 ワーキング会議

- ・ H30年3月大雨対応の振り返り、課題等の抽出

平成30年6月 第3回検討会

- ・ 全国事例の報告
- ・ 釧路川の水害リスクの確認
- ・ 想定シナリオに基づく行動項目・細目の抽出

平成30年7月 第4回検討会

- ・ 試行版（案）に基づくステージ1～3の読み合わせ
- ・ 各行動項目の確認

平成30年8月 第5回検討会

- ・ 試行版（案）に基づくステージ4～6の読み合わせ
- ・ 各行動項目の確認

検討会の様子

■第1回 検討会（平成29年11月21日開催）

釧路川で水害発生のおそれがある際に、早い段階から関係機関が連携して地域住民および防災対応者の安全確保を図るための事前防災行動計画作成に向けた検討会が発足されました。釧路川標茶地区では平成30年夏からの運用を目指し、12の関係機関が検討会に参加しました。

1回目となる検討会では、昨年大雨の振り返りやタイムライン防災を学ぶなど、勉強会形式で開催されました。



検討会の様子

検討会の様子を伝えた報道



1回目の検討会の報道（NHK釧路放送局）

検討会の様子

■第2回 検討会（平成30年2月2日開催）

2回目となる検討会は、関係機関や標茶町町内会の方々とグループで議論を行い、平成28年8月大雨時のそれぞれの行動を振り返りながら防災行動の課題を抽出するなど、防災行動計画作成に向けた議論が始まりました。



（第1部）特別講演の様子



（第2部）検討会ワークショップの様子

検討会の様子



2回目の検討会

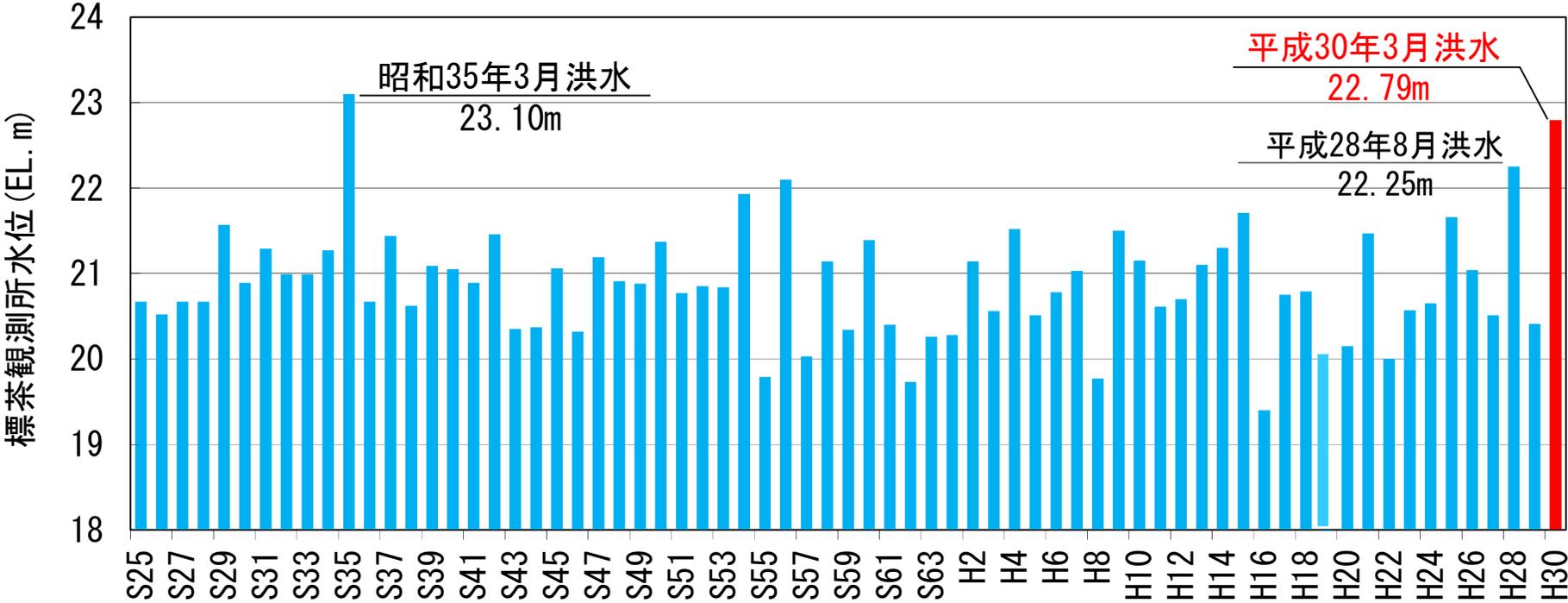
平成30年3月の大雨（季節外れの大雨）



標茶水位観測所(KP46.1付近)の状況
平成30年3月9日 17時 最高水位時

平成30年3月の大雨（観測史上2番目の水位）

今回の出水(速報値)



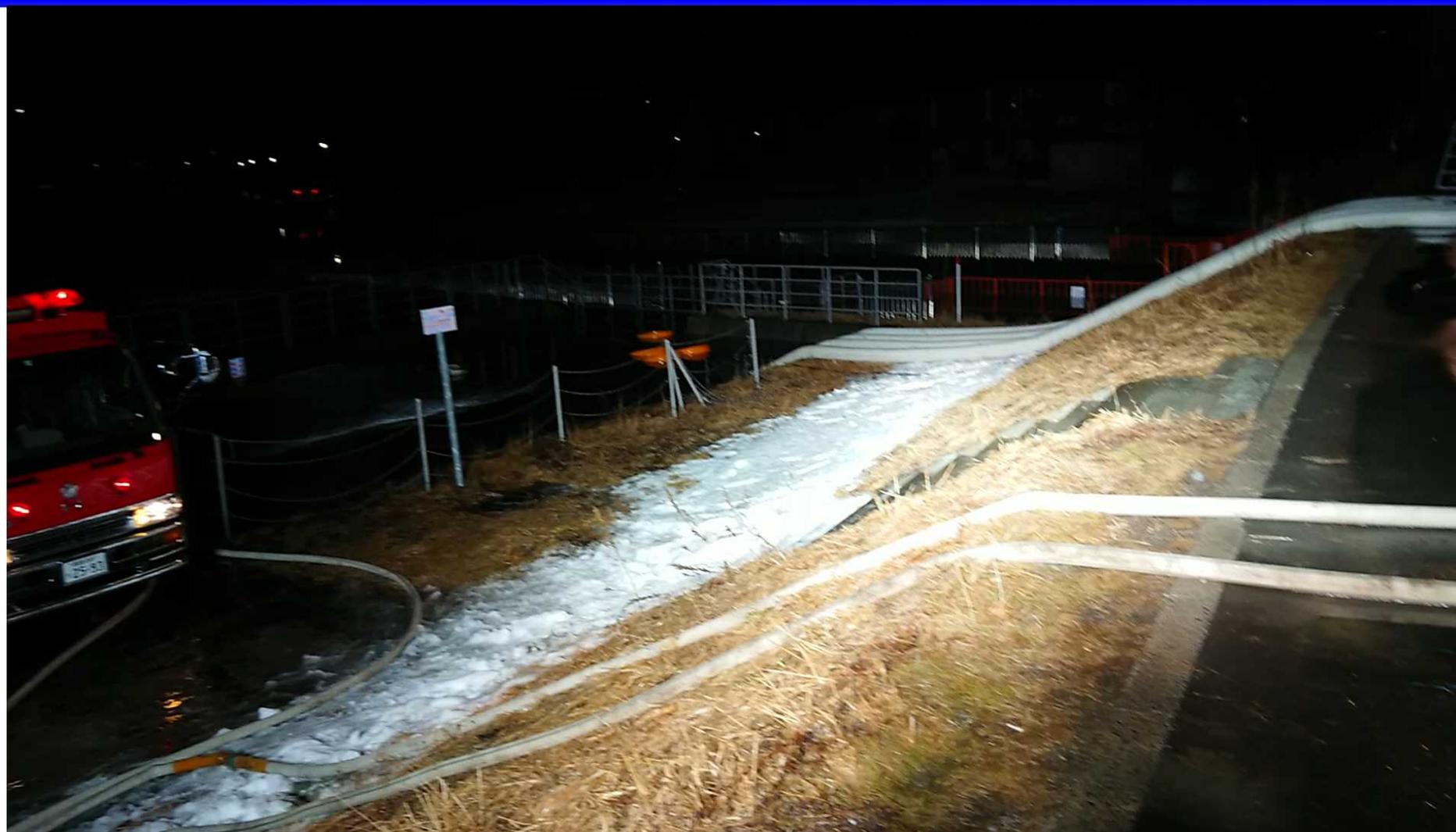
釧路川(標茶水位観測所) 年最大水位

平成30年3月の大雨（開運橋付近）



平成30年3月 釧路川（標茶町）

平成30年3月の大雨（関係機関の排水活動）



平成30年3月 釧路川（標茶町）

検討会の様子



H30年3月大雨の振り返り

検討会の様子



H30年3月大雨の振り返り

検討会の様子



H30年3月大雨の振り返り

検討会の様子

■第3回 検討会（平成30年6月18日開催）

3回目となる検討会は、今年3月に発生した大雨による避難行動の振り返りや、全国のタイムライン事例の共有、タイムラインステージごとの行動細目の確認を行いました。



タイムライン検討会の様子

検討会の様子

■第4回 検討会（平成30年7月24日開催）

4回目となる検討会は、これまでの検討会で関係機関が抽出した行動項目（タイムライン試行版作成へのたたき台）をもとに読み合わせを行い、関係機関が連携するにあたっての課題等を抽出しました。



タイムライン検討会の様子

検討会の様子

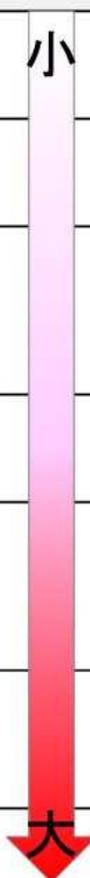
■第5回 検討会（平成30年8月23日開催）

今回の検討会では、これまでの検討会で関係機関が抽出した各ステージの行動項目をもとにした読み合わせが完了し、タイムライン試行版の完成に向けた節目の会となりました。



タイムラインステージについて

- ★災害の切迫度に合わせて、防災関係機関は警戒レベルを上げて対応をとることが求められます。
- ★そこで、標茶町的意思決定項目・タイミングを踏まえ、事務局にて、6区分の「タイムラインステージ（TLステージ）」を設定しました。
- ★タイムラインでは、標茶町及び防災関係機関が警戒レベルを共有して行動できるように、防災行動の段階を「タイムラインステージ（TLステージ）」で表します。

TLステージ	時間の目安	危険度	各ステージの切替タイミングの目安	標茶町の防災行動（意思決定項目）
1	3日前 ～ 2日前	小  大	◆気象台による台風説明会が開催された場合	—
2	2日前 ～ 1日前		◆大雨注意報の発表または大雨警報発表の可能性が高い場合	◆災害対策会議、第1非常配備、災害対策本部会議開催の準備
3.1	1日前 ～ 18時間前		◆大雨警報の発表、水防団待機水位の超過、内水氾濫のおそれ ※一部地域で内水氾濫が発生	◆第2非常配備、災害対策本部の設置、 災害対策本部会議の開催 ◆内水氾濫危険地区への避難準備・高齢者等避難開始発令 ◆ 福祉避難所・一般避難所の開設
3.2	18時間前 ～ 15時間前		◆氾濫注意水位の超過、内水氾濫の発生 ※市街地等で内水氾濫が発生	◆内水氾濫危険地区への避難勧告発令
4	15時間前 ～ 2時間前		◆避難判断水位を超過し、さらに上昇する可能性が高い場合	◆第3非常配備 ◆河川氾濫による浸水想定地区への避難準備・高齢者等避難開始発令 ◆ 河川氾濫による浸水想定地区への避難指示(緊急)発令に向けた一般避難所の追加開設
5	2時間前 ～ 0時間		◆氾濫危険水位の超過	◆河川氾濫による浸水想定地区への避難勧告発令 ◆河川氾濫による浸水想定地区への避難指示(緊急)発令 ◆内水氾濫危険地区への避難指示(緊急)発令
6	0時間以降		◆河川氾濫の発生	—

検討会 当初の予定と実際の検討会

平成29年11月 水害タイムライン検討会 設置

・タイムラインを学ぶ、タイムラインに対する期待、今後の進め方

当初の予定

平成30年2月 第2回検討会

- ・ H28年8月大雨の振り返り、課題等の抽出
- ・ 想定シナリオ・リスクの理解、共有

平成30年3月 第3回検討会

- ・ 防災対応行動項目の抽出
- ・ 行動細目の整理

平成30年6月 第4回検討会

- ・ タイムライン1次案
- ・ 追加する行動項目・細目の検討
- ・ 各行動細目の実施時期と所要時間の検討

平成30年7月 第5回検討会

- ・ タイムライン2次案
- ・ 読み合わせ形式による内容確認
- ・ 各行動項目の担当・連携機関の検討
- ・ 連携上の課題抽出・対応検討

平成30年2月 第2回検討会

- ・ H28年8月大雨の振り返り、課題等の抽出
- ・ 想定シナリオ・リスクの理解、共有

3月8日～9日 大雨

平成30年3月 ワーキング会議

- ・ H30年3月大雨対応の振り返り、課題等の抽出

平成30年6月 第3回検討会

- ・ 全国事例の報告
- ・ 釧路川の水害リスクの確認
- ・ 想定シナリオに基づく行動項目・細目の抽出

平成30年7月 第4回検討会

- ・ 試行版（案）に基づくステージ1～3の読み合わせ
- ・ 各行動項目の確認

平成30年8月 第5回検討会

- ・ 試行版（案）に基づくステージ4～6の読み合わせ
- ・ 各行動項目の確認

約9ヶ月

タイムラインの効果

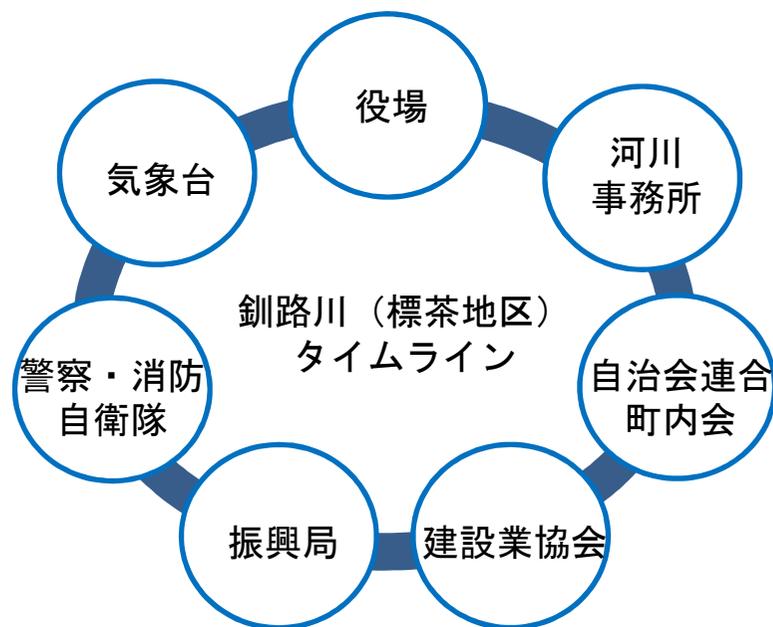
- 顔が見える関係の構築
- 早め早めの防災行動の確立、漏れ・抜け・落ちの解消
- 住民の早期避難
- 防災機関、町内会が一丸となった災害対応の実施



タイムライン検討会の様子
(第1回釧路川標茶地区水害タイムライン検討会より)

標茶町タイムラインへの期待

- タイムラインにより、実態に即した水防体制の見直しや改善を行うことが必要。
- 今回のタイムラインを確実な住民の避難行動に結びつけるためにも、地域のタイムラインが必要。



地域のタイムライン
(町内会レベル)

標茶町タイムラインへの期待

- ・ 今後は、タイムラインに基づく図上演習などを踏まえたふり返しを行い、タイムライン試行版や対応シートの見直しを行っていくことに期待します。

